

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域子育て支援センター運営支援事業			会計	款	項	目	大	小	
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	子ども家庭課					
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			主管課長	石井 由美子				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	子育て中の保護者と子	意図	子育て相談や子育て情報の提供により、育児における不安の軽減、解消を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の保護者に、育児相談やサークル活動への支援、情報の提供等、適切なアドバイスができるよう、保育の有資格者が対応する。 乳幼児と保護者にふれあいの場を提供するとともに、子育て相談や地域に出向き支援活動を実施する。 			
事業開始から現在までの状況変化	平成9年に公営施設を開設。現在は、民間保育園14施設に設置されている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	フロア利用者	28,661	30,690	35,614	人	↑↑↑	
	事業参加者	24,382	21,708	17,465	人	↓↓↓	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） フロア利用者（一般）は増加しているが事業参加者が減少したことから、事業内容の充実を図る必要がある。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		13,131,313	10,524,077	10,309,105			
事業費（b）（円）		2,665,313	3,537,077	3,399,839			
うち一般財源		2,665,313	3,537,077	3,399,839			
職員給与費(c)(円)		10,466,000	6,987,000	6,909,266			
人役・職員(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		3.00					
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					
					コストの削減	A 削減の余地はない

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	私立保育園に設置されたセンターの運営を支援するほか、センターを利用しにくい地域に赴き、更にサービスを提供する。	取り組みの課題	多様化する子育て相談の内容に対応するため、研修会への参加や子育て情報の収集に努める。
今年度(H26)に実施した取り組み	年3回、子育て支援センターの担当者が集まり、研修や情報交換を行った。	今後の改善計画	市内の私立保育園に設置されたセンターの運営を支援するほか、センターの質の向上を図る。平成27年度、新設保育所に子育て支援センターを一か所設置する。